



ハロピー

Hello峰山

(峰山市民局：0772-69-0711)



市HP内掲載記事へ

	R6.8末	R6.9末	前月比
0歳～14歳	1,325	1,320	-5
15歳～64歳	6,274	6,280	+6
65歳～	3,808	3,808	±0
合計	11,407	11,408	+1

# 町内各地で 盛大に秋祭りを開催！



須賀神社の杉若神楽



金刀比羅神社の神輿



五幸神社の太刀振り

御旅市場前小西川沿い会場にて  
10月13日（日）



金刀比羅山

秋晴れの中、町内の各地区では秋祭りが盛大に行われ多くの見物者で賑わっていました。  
旧町では小西川沿いの会場で総披露が行われ各神社の氏子たちが練習の成果を披露しました。

**今年の繰り出しは金刀比羅山**  
旧町内には曳き屋台や芸屋台など5基の屋台があります。基本的には輪番で繰り出ししており、本年は曳き屋台の金刀比羅山が繰り出しました。



女性2人による宮振り  
10月13日（日）五箇区長宅にて



五箇区の三番叟は京都府の無形民俗文化財に登録されていることで有名ですが、近年は少子化の影響で舞手が不足し奉納されていません。しかし祭礼に併せて奉納される「太刀振り」に今回初めて女性が参加し、大いに祭りを盛り上げました。

**五箇区の太刀振りでは  
女性が初参加！**

# 早苗橋が完成 「早苗橋完成を祝う会」を開催!

小西川の河川改修は着実に前進し、今回早苗橋の完成を迎えました。橋の四隅にある橋名板の文字は峰山小学校6年生児童17名の力作です。

中山市長、土木事務所長の祝辞に続き、児童代表の阿部彩葉さんが川・橋・橋名板の文字執筆への想いを作文にして発表し参加者からの拍手喝采を浴びました。



# 月の輪田の 稲刈り終了

今年も二箇の「月の輪田」において稲刈りが行われました。

丹後建国1300年を記念して復活を遂げたこの事業も、今年で12回目を数えます。

当日はさわやかな秋風も吹く絶好の稲刈り日和で、中山市長の挨拶に続き保存会の野木会長の音頭で作業開始。地元の農家をはじめ地区の役員、いさなご小学校の先生も鎌の扱いに苦労しながら無事刈り取りを終えました。



# 月の輪田って何?

3種類の古代米は、しばらくは稲木干しされ、脱穀、精米され市内の小学校の給食用として提供されます。

伊勢神宮の外宮に祀られている豊受大神が、天照大神のために初めて稲作を行った場所とされ、『丹後旧事記』によると、今も二箇と苗代の間にあって、三日月形の小さな田で「月の輪田」という。と記されている。さらにさかのぼると、『丹後風土記』では天女伝説の天女が食物をつかさどる神「豊受大神」とされているなど、ロマンは尽きません。